

国際ロータリー第2500地区第6分區

帯広東ロータリークラブ会報



2014-2015年度
帯広東ロータリークラブ
会長 西田 重人
幹事 深澤佳世子
メディア委員長 加藤雄樹

「和気藹々」

第1443回例会

平成26年9月30日(火) 於 アパホテル帯広駅前

■創立: 1984年6月15日 ■認証: 1984年6月18日 ■例会: 毎週火曜日 12:30~13:30
■事務局: 帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F Tel.0155-25-7347 ■会場: アパホテル帯広駅前



2014-2015年度
国際ロータリーテーマ
【ロータリーに輝きを】

2014-2015年度国際ロータリー会長
ゲイリーC.K.ホアン

ガバナーテーマ
【誠心誠意】

国際ロータリー第2500地区 ガバナー
奥 周 盛

◎起立	加藤昭治副 S A A
◎友情の握手	加藤昭治副 S A A
◎点鐘	西田会長
◎開会宣言	加藤昭治副 S A A
◎ロータリーソング	加藤昭治副 S A A

ゲスト紹介

西田会長

- ・ライラセミナー出席者
東洋印刷(株) 工藤 翔太 様
" 山口 香那 様

会長挨拶

西田会長

本日より諸般の事情によりましてホテル名が変更となりましたが2014-2015年度は、従来通り例会場の変更はございませんので、ご通知申し上げます。9月16日ガバナー公式訪問クラブ協議会、公式訪問例会が開催されました。

緊張の連続でしたが多数の皆様のご強力を頂きまし



て無事努めを果たすことが出来ました。

誠に有り難うございました。9月20日夜間移動例会親睦委員会の皆様有り難うございました。

また青少年委員会城戸委員長ライラセミナー引率ご苦勞様でした。有り難うございました。厚く御礼申し上げます。僕も過去2回、厚岸と北見に参加させて頂きました。各クラブのロータリアンと共に学び共に語りあったことは、緊張もしましたが、とても有意義な出来事として心に残っております。

本日は、ライラセミナーに参加頂きました角高紀会員の東洋印刷株式会社におつとめの工藤 翔太君、山口 香那さん

参加時に苦勞された事、楽しかった事などの報告を聞かせて頂けると幸いです。宜しくお願い致します。

会務報告

深澤幹事

①2014-15年度R第2500地区

地区大会

平成26年10月10日(金)~12日(日)

第1日目(10/10): 記念親睦ゴルフ大会 8:30スタート
帯広国際カントリークラブ

第2日目(10/11): 本大会第1日目

9:00受付 10:00~帯広市民文化ホール

大懇親会 18:00~ホテル日航ノースランド

第3日目(10/12): 本大会第2日目

8:30受付 9:00~帯広市民文化ホール



ニコニコ献金

- ・西田会長: 諸般の事情により本日よりホテル名が変更になります。ようやく3ヶ月が経過しました。新たな気持ちで頑張ります。応援宜しくお願い致します。
- ・深澤幹事: 10月の行事は皆様沢山あります。地区大会参加宜しくお願いします。
- ・金尾会員: 結婚記念日のお祝いを頂き有難うございま

した。

- 齊藤会員：ライラ報告会にご来訪いただいたお二人に敬意を評して
- 益子会員：北の屋台移動例会有難うございました。
- 城戸会員：9/13～15 第34回ライラセミナーに参加させて頂きました。とても勉強になりました。ありがとうございました。
- 古川会員：結婚記念日のお祝いを頂きありがとうございました。
- 角会員：ライラセミナーへ当社社員が参加させていただき誠にありがとうございました。
- 越浦会員：前回の例会では入会の記念品をいただきありがとうございました。

プログラム

城戸青少年奉仕・ローターアクト委員長



「ライラ報告会」

9月13日(土)～15日(月)の3日間、帯広市において71



名の青少年と64名のロータリアンの参加で開催された。今回、東RC推薦で東洋印刷(株)社員の工藤翔太さん、山口香那さんが参加。初日はグループ別会議ののち「ばんえい競馬場」へ移動し馬の一生の話を聞いた。優秀な馬は種馬、競走に不適格

な馬は馬肉になる。

冠レース、ライラ杯では皆、手に汗握る興奮を味わい、バックヤードへ移動して焼肉、サンマの歓迎親睦会に参加した。

2日目は帯広の森近くの広瀬牧場で搾乳体験、アイスクリーム作りの酪農体験。



後半は公益法人北海道ろうあ連盟の佐藤副理事長による手話の講義を受けた。

3日目は個人感想文を提出し終了した。参加のお二人は熱心に取り組んで頂いたので、良い体験になったのではと思う。

会員卓話

大塚ロータリー財団委員長

「寄付の種類」

- ①年次基金：毎年あなたも100ドルを「全てのロータリアンが財団活動に参加すること。50%が地区財団活動資金DDF、50%が国際財団活動資金WF、DDFは寄付者の地区で用途を決める事ができる。
- ②恒久基金：運用益を財団運営資金・活動資金として使用。「シェア」「国際財団活動資金」「ロータリー平和センター」「重点分野」を選んで寄付することが出来、シェアを選択した場合50%がDDFとして還元される。
- ③用途指名寄付：ポリオプラスのように用途が決められているもの。
- ④ポール・ハリス・フェロー：年次寄付・用途指名寄付が1,000ドル、2度目以降はマルチプル・ポール・フェロー。恒久基金は1000ドル以上でベネファクター
- ⑤認証ポイント：ポール・ハリス・フェローの対象寄付には1ドル1ポイントの認証ポイントが寄付者に付き、寄付者はこのポイントを他者に委譲して、ポール・ハリス・フェローの認証の支援が出来る。
- ⑥税優遇処置：ロータリー日本財団を通しての寄付は、確定申告で、特定公益増進法人への寄付として、税制上の優遇処置の対象となる。
- ⑦ポリオ撲滅：1979年フィリピンで600万人の児童を対象にポリオの予防接種を始め、1985年ロータリー80周年にポリオプラス計画を発表、1988年RIは世界保健機関WHO、ユニセフ、アメリカ疾病対策センターCDCとともに、世界ポリオ撲滅推進計画を開始。2007年ビル&メリング・ゲイツ財団から1億ドルの補助を受け、RIも3カ年で1億ドルの募金活動。2009年にも同財団から2億5500万ドルの寄付、RIも1億ドルの目標を達成。現在、最終段階に向けてRIの寄付に対してゲイツ財団が2倍の寄付を行います。



次週のプログラム

10月7日(火)「新会員卓話」